



希望の未来へ！あなたと市政のかけ橋に すずらんジャーナル

船橋市議会議員

はしもと 和子

2017年 第49号

市民相談はお気軽に

公明党控室 047-436-3032

発行 橋本 和子



船橋市
運動公園
プール
リニューアル
オープン

7/17～9/3(8/23は休業)

船橋市運動公園プールは老朽化と東日本大震災の被害で「ふなばし三番瀬海浜公園プール」が廃止となったため、レジャー要素を取り入れたプールにリニューアルされました。



ふなばし三番瀬環境学習館が

7月1日オープンしました。

「ふなばし三番瀬海浜公園プール」跡地は、自然環境を楽しみながら学べる「ふなばし三番瀬環境学習館」の他、芝生・噴水広場や三番瀬を一望できる展望デッキが整備されています。



スクールソーシャルワーカーについて

スクールソーシャルワーカー(SSW)とは

いじめや不登校など子どもたちを取り巻く課題に対し、子どもたちの心のケアだけでは解決しないことがあります。

子ども自身の問題にとどまらない、家庭や保護者に起因する問題で、子どものサポートが必要な事例が増加していることから、子どもと家庭を支えるための専門職のこと。



スクールソーシャルワーカーは、社会福祉士や精神保健福祉士等の福祉に関する専門的な資格のある人が望ましいとされていますが、地域の実情に応じ、福祉や教育分野で専門的な知識や技術を有する人や経験があれば良いとされています。

SSWについて、10年前から取り上げてきましたが、いよいよ導入される運びとなりました。

市政80周年を迎えた船橋市は、『**新たな船出・夢のかけ橋**』のキャッチコピーの元、次の90周年・100周年を目指し、夢あふれる子ども達が健やかに成長できるように、私たち大人が努力しなければなりません。子どもたちには、大いなる希望をいただき、美しい心で、多くの事を学んでほしいと思います。



眼科検診について

日本眼科学会によると、緑内障は我が国の失明原因の第1位をしめている。

日本緑内障学会の調査によると、40歳以上の日本人における緑内障有病率は、5.0%であることが分かりました。つまり40歳以上の20人に1人の割合で緑内障の患者さんがいるということ。

発見された緑内障の患者さんのうち、それまで緑内障と診断されていたのは、全体の1割に過ぎませんでした。つまり、緑内障があるにもかかわらず、これに気づかずに過ごしている人が大勢いることも判明しました。

最近の緑内障の診断と治療の進歩は目覚しく、以前のような「緑内障＝失明」という概念は古くなりつつあります。現代医学を駆使しても失明から救えないきわめて難治性の緑内障が存在することも事実ですが、一般に、早期発見・早期治療によって失明という危険性を少しでも減らすことができる病気の一つであることは間違いありません。

【日本眼科学会HPより】

眼底検査は、唯一直接血管を観察できる検査であることから、動脈硬化や糖尿病の進行度がわかり、生活習慣病の早期予防・早期発見にも重要な検査。



このような事を考えると、症状が出てから、眼科に行くのではなく、早期発見・早期治療が大切だと思います。

国民健康保険における、特定健康診査で、眼底検査実施時に、緑内障等確認された場合、保険診療が開始できる体制を整えた。

さらに、平成29年度より、眼底検査の実施基準を緩和し、動脈硬化などの疑いが懸念され眼科に定期的に通院していない方には、眼底検査の受診を促すなど、医師会の協力を得て、より多くの方が受診できる体制とした。

住まいのサポート船橋

「保証人が見つからず賃貸借契約が困難」「ひとり暮らしで身近に生活を支えてくれる人がいない」などの理由で、高齢者にとって安心して暮らせる「住まい」の確保が困難な時、民間賃貸住宅の物件情報や、見守りサービスなどの情報を提供する【船橋市居住支援協議会相談窓口】が、オープンしました。



(船橋市HPより)

相談窓口 船橋市社会福祉協議会

(本町2-7-8 船橋市福祉ビル3階)

電話 047-437-0055

受付 月～金(祝休日・年末年始除く)

午前9時～午後5時

居住支援サービス	内容
基本・緊急通報・見守り	緊急通報装置を貸与し、緊急時に警備員による駆けつけ等を行います (有料※常に安否確認が必要な65歳以上の一人暮らしの人は無料)
基本・身じまい	亡くなられた後に、火葬・納骨・家財整理などを行います(預託金原則32万円) (※最高16万円までの助成制度あり)
基本・安心登録カード	あらかじめ登録いただき、災害時等に地域の人々による支援に役立てます(無料)
その他	○内覧等の同行支援 ○声の電話訪問 ●家賃債務保証支援 ●金銭管理・財産保全 ●家賃預かり・支払い代行 ●生活支援 ●入退院時支援 など(○:無料 ●:有料)

はしもと 和子 090-5574-9079

ホームページ hashimoto-kazuko.jp

市政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

S.35年 長野県軽井沢町生まれ 小諸商業高等学校卒業

八十二銀行入行 S.57年より船橋市在住 H.27年より保護司

